

平成28年2月26日(金)

国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所
中日本高速道路株式会社東京支社南アルプス工事事務所
中日本高速道路株式会社東京支社清水工事事務所
山梨県県土整備部道路整備課・高速道路推進課

記者発表資料

中部横断自動車道(新清水JCT~増穂IC) インターチェンジ名称が決定しました。

現在、国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所、中日本高速道路株式会社東京支社南アルプス工事事務所・清水工事事務所及び山梨県は、中部横断自動車道(新清水ジャンクション(JCT)~増穂インターチェンジ(IC))の整備を進めています。

このたび、当該区間のインターチェンジ名称が決定しましたのでお知らせします。

■インターチェンジ名称

決定した名称	これまでの名称
とみざわ 富沢インターチェンジ	(仮称)とみざわ 富沢インターチェンジ
なんぶ 南部インターチェンジ	(仮称)なんぶ 南部インターチェンジ
みのぶさん 身延山インターチェンジ ※	(仮称)みのぶさん 身延山インターチェンジ ※
しもべ おんせん はやかわ 下部温泉早川インターチェンジ	(仮称)みのぶ 身延インターチェンジ
なかとみ 中富インターチェンジ ※	(仮称)なかとみ 中富インターチェンジ ※
ろくごう 六郷インターチェンジ	(仮称)ろくごう 六郷インターチェンジ

※山梨県が整備する地域活性化ICです。

引き続き、事業推進してまいりますので、ご理解とご協力の程宜しくお願いします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、山梨県政記者クラブ、
静岡県政記者クラブ、静岡県社会部記者会

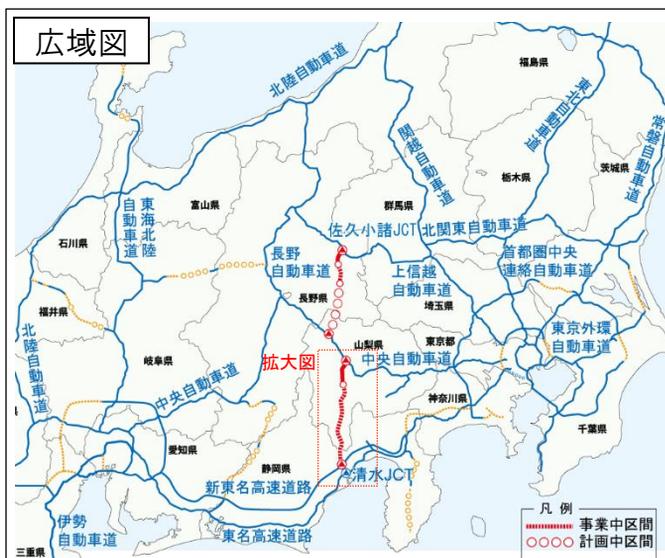
問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 副所長(道路)	電話055-252-5491(代) こんどう すずむ 近藤 進
中日本高速道路株式会社 東京支社 南アルプス工事事務所 副所長	電話055-283-8888(代) しのだ たかし 篠田 貴
中日本高速道路株式会社 東京支社 清水工事事務所 副所長	電話054-371-0550(代) おおたに まさゆき 大谷 正幸
山梨県 県土整備部 道路整備課 課長補佐	電話055-223-1689(代) こじま かずお 小島 一男
山梨県 県土整備部 高速道路推進課 課長補佐	電話055-223-1690(代) ふなぐほ ひろし 舟窪 弘

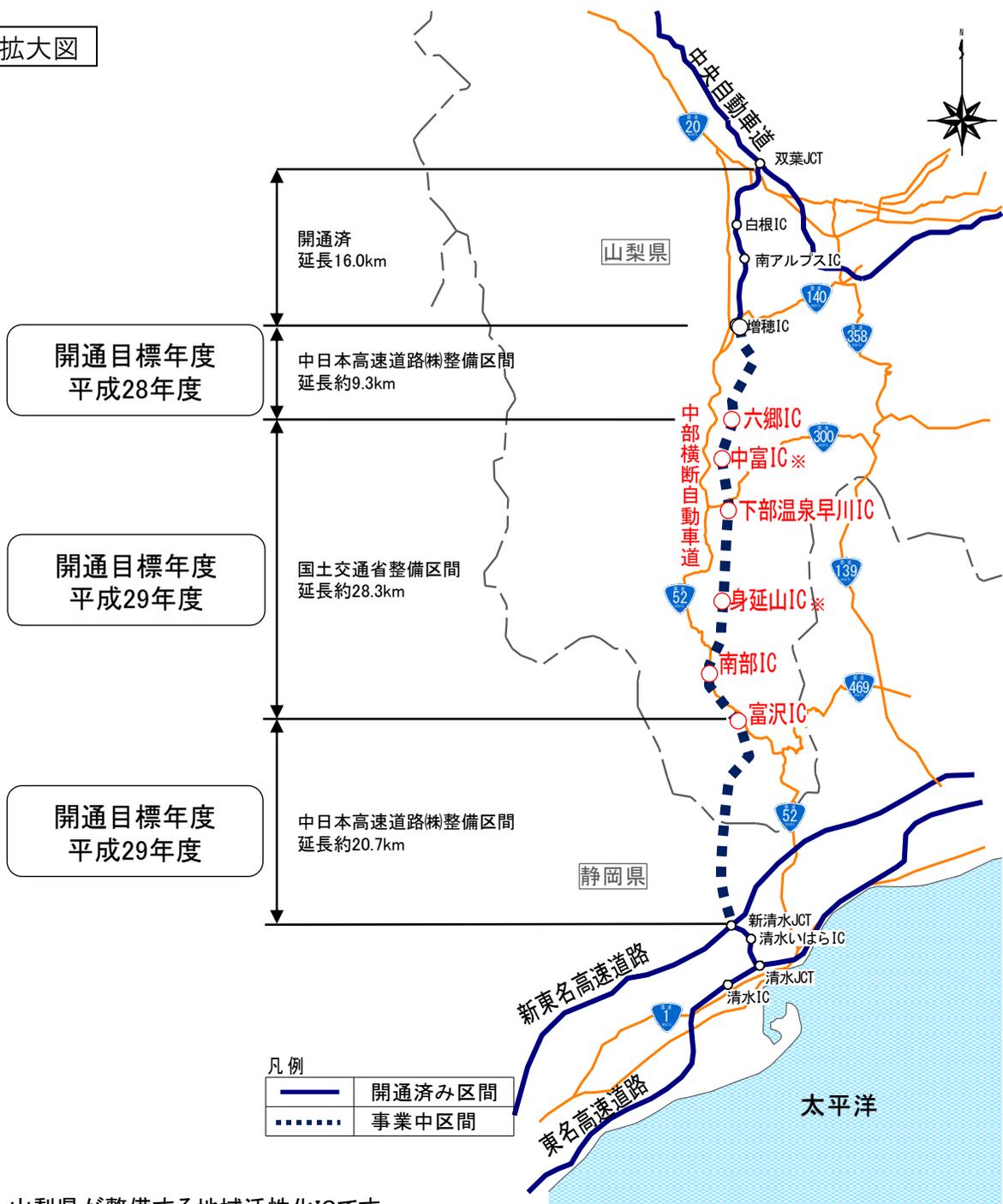
【路線の概要】

中部横断自動車道は静岡県静岡市を起点に、山梨県甲斐市を經由して、長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。

中部横断自動車道が整備されることにより、東名・新東名高速道路をはじめ、中央自動車道、上信越自動車道が接続され、日本海及び太平洋の臨海地域と長野・山梨県との連携・交流が促進するとともに、沿線の方々が安心して暮らせるネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発・支援等に寄与するものと期待されています。



拡大図



※ 山梨県が整備する地域活性化ICです。

◆新清水ジャンクション～富沢インターチェンジ・六郷インターチェンジ～増穂インターチェンジ区間(NEXCO中日本整備区間)

【工事等の進捗状況】

- 中部横断自動車道(新清水JCT～富沢IC)延長約20.7kmは、平成29年度開通を目指して、事業を進めています。
- 中部横断自動車道(六郷IC～増穂IC)延長約9.3kmは、平成28年度開通を目指して、事業を進めています。
- これまでの用地取得進捗率は、新清水JCT～富沢IC間について98%、六郷IC～増穂IC間について99%であり、取得に向け鋭意進めています。
- 工事は、六郷IC～増穂IC間の3本のトンネルはすべて貫通済み、新清水JCT～富沢IC間全8本のトンネルのうち3本が貫通し、残る5本については掘削土に含まれる自然由来の重金属の処理対策を行うなど、環境や安全対策に十分配慮し工事を進めてまいります。
- また、東名と接続する新清水JCT付近の大規模な切土工事や狭隘な箇所での橋梁工事についても、供用している新東名との近接施工になることから、安全対策に十分配慮し工事を進めてまいります。



事業担当区間	新清水JCT～山梨県境	静岡県境～富沢IC	六郷IC～増穂IC
担当工事事務所	NEXCO中日本 清水工事事務所	NEXCO中日本 南アルプス工事事務所	NEXCO中日本 南アルプス工事事務所



①樽峠トンネル



②森山トンネル



③平高架橋

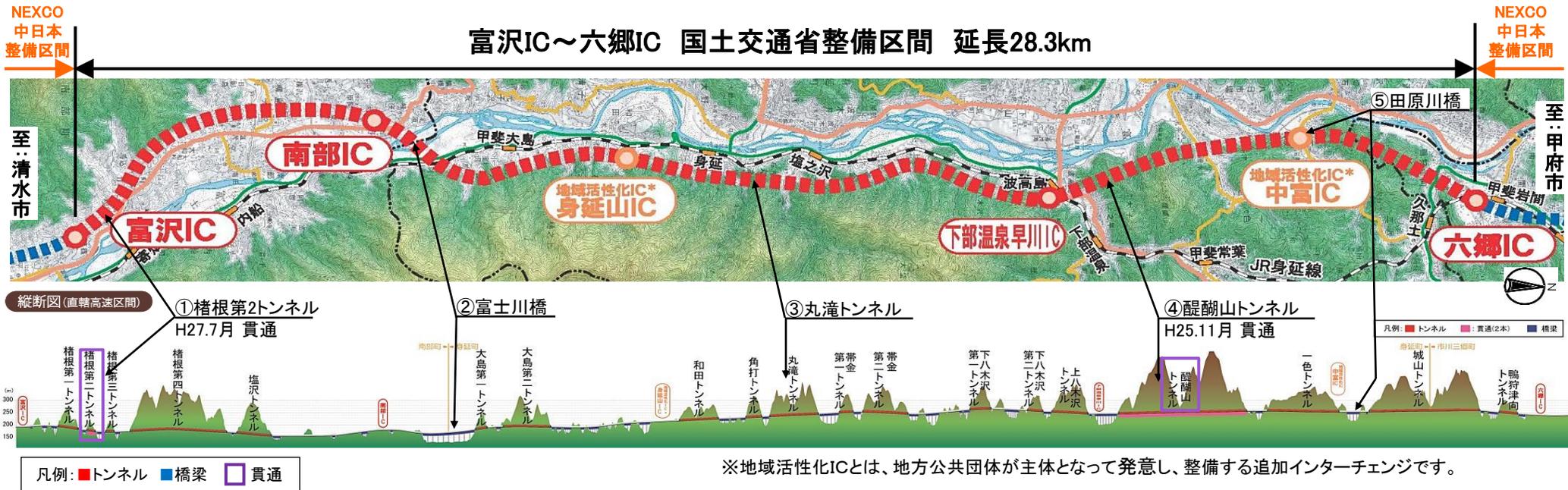


④富士川橋(市川三郷町-富士川町)

◆富沢インターチェンジ～六郷インターチェンジ区間(国土交通省整備区間)

【工事等の進捗状況】

- 中部横断自動車道の富沢IC～六郷IC間(延長約28.3km)は、平成29年度開通を目指して、整備を進めています。
- これまでに本線部の用地は、全て取得させていただいたところであり、建設工事は、全19本のトンネルのうち2本が貫通し、全トンネル延長(約14.9km)のうち約4割の掘削が完了。また、橋梁41橋のうち10橋が完成するなど、現在、工事を全面展開しています。
- これらの工事を進める中で、トンネル掘削面の崩落防止対策や掘削土に含まれる自然由来の重金属の処理対策、水はけの悪い地域における排水処理の検討・対策を行うなど、環境や安全対策に十分配慮し工事を進めてまいります。



① 榎根第2トンネル



② 富士川橋(南部町-身延町)



③ 丸滝トンネル



④ 醍醐山トンネル



⑤ 田原川橋